

きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ
小学校

北方小学校だより

市川市立北方小学校

令和5年7月20日

校長 中村 由美子

いよいよ夏休み

明日から夏休みとなります。夏休み前の2日間は、エアコンの不具合で自分の教室以外の場所で学習をした2日間でした。いつもと異なる場所での学習は、大きなストレスだったことでしょう。今朝、登校時に多くの子が「今日は、どこの部屋？」と聞き「今日から教室だよ」と伝えると笑顔で喜んでくれました。「みんなの協力のおかげでエアコンを直すことができました」と夏休みを迎える会で話しました。保護者の皆様にも、大変ご心配をおかけしました。

学校評価アンケートへのご協力をありがとうございました。子供たち・職員も同様にアンケートをとり、分析を進めております。夏休み明けに、結果と考察についてお伝えできるようにします。学校へのご意見も多くいただきました。同じ事柄について、改善すべきというご意見がある一方で高く評価してくださるご意見がある場合もありました。「子供たちにとってより良い成長ができることは何か」を判断の基準として教育活動を進めつつ、一人一人のお子様に寄り添えるよう尽力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をいただければ幸いです。

先日、6年生数名と話していた時のことです。

「ぼくは、北方小学校でよかったよ。先生がみんなやさしいしおもしろい」「北方小学校の先生は、やさしいから好きだよ」と言ってくれました。思春期に入りかけている6年生からでた言葉に、勇気と元気をもらいました。その言葉に恥じることはないよう今後も教育活動を進めてまいります。

夏休みを迎える会で、子供たちにこんな2つのお願いをしました。

1. あいさつをしよう。

あいさつは、コミュニケーションの第一歩。北方小学校の子供たちはあいさつがとても上手です。上手なあいさつをおうちでも、近所の方にも、親戚の方にもしてください。

2. 本を読もう

本は、「心の栄養」と言われています。読書を通して、様々な経験をしたり、新しい知識を身につけたり、想像力や好奇心を広げることに繋がります。夏休み明けに、読んだ本を教えてください。

4月からの70日間で、心も体も大きく成長した子供たち。9月に元気な子供たちの声が戻ってくるのを待っています。4月からの北方小学校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。

地域クリーン活動

7月14日（金）市川学園の生徒さん、JA職員の皆様、保護者の皆様とともに、大柏川歩道周辺の清掃と草取りをしました。

近くにいながらかなか接することのない市川学園の皆さんやJAの方たちと地域をきれいにする活動は、子供たちにとって大切な経験となりました。

